

小学校 低 学年<1—(5)>

学 年	1年	時 間	短学活 「防災ダック～はい、ポーズ～」	時 期	2回目以降 いつでも	時 数	10分～15分 枚数が多ければ20分
目 標	防災訓練の大切さと「防災ダック」ゲームを知り、ゲームを通して楽しみながら自分の体を守る動作をすることができる。						
資 料・ 準 備	「防災ダック」のカード（特に扱いたいカード）数枚 （防災ダックのカードは販売されています。一般社団法人「日本損害保険協会」。また、県でも所有し、貸し出しています。）、音楽CD、CDプレイヤー、またはタンブリン等						

展開

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇) 予想される児童の反応(・)	指導上の留意点 支援(○) 評価(☆)
導 入	1 防災訓練の大切さを確かめ、「防災ダック」 をすることを知る。 ◇このカードゲームを覚えていますか。	○訓練の大切さについて分かるようにさせる。 ○カードを見せて、意欲喚起させる。
展 開	2 「防災ダック」ゲームをする。 ◇いつ起こるか分からない災害なので、防災訓練 がとても大切です。「防災ダック」をみんなでや ってみましょう。	○体を動かして楽しみながらゲームをすることで、カ ードの意味と避難方法のポーズの定着を図る。声も 出すとよいことをおさえる。 ○1回目と同様の合図（音楽、タンブリン等）で進行 するとよい。 ○機敏な動作を求めるものもあるので、あわててぶつ からないよう安全に気をつけさせる。 ☆楽しみながらゲームに取り組んでいるか。 ☆各ポーズを正しくとることができたか。
ま と め	3 学習の感想を発表しまとめとするとともに、 次回への意欲につなげる。 ◇今日の学習はどうでしたか。感想を発表しまし よう。 ・たのしかったな。また、やりたいな。 ・すぐに身を守る行動がとれた。 ◇今日の学習は（教師の感想を言う）。次回も すぐに行動できるように頑張って、練習しま しょう。	○突然の災害に遭っても、いつでも自分の身を守 ることができるように、このゲームで学習訓練を していくことを伝える。

関 連 す る 教 科 ・ 領 域 等	(学級活動) 避難訓練の前の学習 (学校行事) 避難訓練
協 力 団 体	鳥取県消防防災課